



食育通信6月号

毎月19日は「食育の日」です。食育の話題に触れることにより、より食育に親しみましょう。

今月のテーマは…




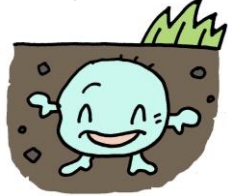

『生ごみリサイクルに補助金が活用できます』

(食育通信5月号でお知らせしたテーマから、変更になりました。)

毎日家庭から出される「生ごみ」を堆肥にすると、ガーデニングや無農薬の安心で安全な、おいしい野菜づくりに利用できます。堆肥化には色んな方法があります。中でも、コンポスト容器や電動式生ごみ処理機には補助金があります。自分のライフスタイルに合わせ、生ごみリサイクルに挑戦してみよう！

微生物の力で生ごみが肥料に変身！？



種類	処理内容	市の補助
 コンポスト容器	容器を畑や庭に設置し、生ごみに乾いた土や、落ち葉、草、剪定チップなどを混ぜ、微生物の力で生ごみを分解する。	購入費の3/4を補助。 (補助額の上限 6,000円) お申込みは、お住まいの小学校区のコミュニティセンターへ
 電動式生ごみ処理機	室内に設置。生ごみの水分をよく切って機械へ入れると、機械が処理。乾燥させた後、土に混ぜて熟成させる。	購入費の1/2を補助。 (補助額の上限 20,000円) お申込みは資源循環推進課へ。
 大地コンポストプランター方式	畑やプランターに直接生ごみを混ぜ、土の中の微生物の力で分解する。	 <p>水分は60～70% 通気性をよくすると、 微生物が働きやすいよ！</p>
 段ボールコンポスト	段ボール箱にピートモス(※1)、もみ殻くん炭(※2)を入れたものに生ごみを混ぜ、微生物の力で分解する。 ※1 コケ類を原料に加工された土 ※2 もみ殻を低温でいぶし、炭化させたもの	

購入費補助の詳細やコンポストの使い方(動画)については[久留米市公式ホームページ『生ごみ処理器具等購入費補助制度』](#)へ お問合せは、久留米市環境部資源循環推進課(TEL0942-30-9143)まで

食育通信は、食育の日に久留米市ホームページ、久留米市公式LINEにおいて発信します。

食育関連イベント情報は、[久留米公式ホームページ『食育通信・食育イベント』](#)のページをご覧ください。

来月7月号のテーマは「学校における食育の取組」です。お楽しみに。